

## ネイティブ・シュードモナス属リポタンパク質リパーゼ

Cat. No. DIA-210

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** リポタンパク質リパーゼ (LPL) (EC 3.1.1.34) は、腓リパーゼ、肝リパーゼ、内皮リパーゼを含むリパーゼ遺伝子ファミリーの一員です。これは水溶性の酵素で、キロミクロンや超低密度リポタンパク質 (VLDL) に見られるリポタンパク質中のトリグリセリドを、2つの遊離脂肪酸と1つのモノアシルグリセロール分子に加水分解します。また、キロミクロン残渣、コレステロールが豊富なりポタンパク質、遊離脂肪酸の細胞内取り込みを促進する役割も果たしています。

**用途** この酵素は、L- $\alpha$ -グリセロリン酸オキシダーゼおよびグリセロールキナーゼと結合することで、血清中のトリグリセリドの酵素的測定に有用です。通常、反 $\square$ はpH約7.0でテスト (3.0ml) あたり2.5 $\square$ 3.0単位の酵素を使用することで、37°Cで5分以内に完了します。

**別名** リポタンパク質リパーゼ; LPL; EC 3.1.1.34; クリアリングファクターリパーゼ; ジアシルグリセロールリパーゼ; ジグリセリドリパーゼ

### 製品情報

**由来** シュードモナス属

**外形** 淡褐色の非晶質粉末、凍結乾燥された

**EC番号** EC 3.1.1.34

**CAS登録番号** 9004-02-8

**分子量** approx. 134 kDa

**活性** グレードⅢ 20U/mg-固体以上 (安定剤約80%を含む)

**混入物** フォスファターゼ <  $1.0 \times 10^{-3}\%$  カタラーゼ <  $2.0 \times 10^{-2}\%$  NADHオキシダーゼ <  $1.0 \times 10^{-3}\%$  コレステロールオキシダーゼ <  $2.0 \times 10^{-3}\%$

**等電点** 5.95 $\pm$ 0.05

**pH安定性** pH 7.0-9.0 (25°C, 20時間)

**最適pH** 7.0-9.0

**熱安定性** 55°C未 $\square$  (pH 7.0、10分)

**最適温度** 45-50°C

**阻害剤** Hg<sup>++</sup>、Ag<sup>+</sup>、イオン性洗剤

**安定化剤** Mg<sup>++</sup>、ナトリウムコレート、ウシ血清アルブミン

### 保管・発送情報

**安定性** -20°Cで少なくとも1年間安定しています